(3) 指導過程　{評価の観点・・・①関心・意欲・態度②見方・考え方③技能④知識・理解}

	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価の観点
導　入 (１０分)	127　0≦ｘ≦2πにおける2つの関数 y=cosx と y=sin2x について、次の各問いに答えよ。 (1)2つの関数のグラフの交点のｘ座標をすべて求めよ。 (2)2つの関数のグラフの概形をかけ。 (3)2つの関数のグラフだけによって囲まれている部分の面積を求めよ。		・自分の力だけで解くように指示する。	①自力で問題に取り組み、解くために試行錯誤しているか。
展　開 (３５分)	127の問題を引き続き考える。 （10分）	個々に教科書等で既習事項の確認をしたり、周りと考え方の相談をしたり、すでに解き終わっている生徒から教えてもらうなどの活動をする。	・教室内を巡回し、方向性を見いだせない生徒には、教えすぎないことに注意してサポートする。	①周りの考えと自分の考えを比較することを通して、より理解を深めているか。
	127の問題を代表生徒3人が板書して解説する。 （15分）	解説をする代表生徒の解説を聴き、分かりにくい部分は、さらに質問をすることで理解を深める。	・板書が終わるまで、上の問いを引き続き考えるように指示する。解き終わった人は周りに説明するか128の問題に取り組むように指示する。	④２曲線で囲まれた部分の面積を、定積分で表して求めることができるか。
	教員による補足説明（10分）	教員の補足説明を聴く。	・生徒による説明が十分全体の理解に達していない場合に丁寧に補足する。	
整　理 (５ 分)	本時の振り返り	今日の振り返りをする。場合によっては、周りと疑問点等を相談する。全て理解した人は周りに説明するか128の問題に取り組む。	・教室内を巡回し、理解が不十分な生徒をサポートする。	
	128　次の不等式が定める図形をDとする。 0≦x≦π/2、0≦y≦sin2x (1)曲線 y=asinx と y=sin2x が0<x<π/2 で交わるような定数aの範囲を求めよ。 (2)曲線 y=asinx が図形Dを面積の等しい2つの部分に分けるような定数a を求めよ。			

(4) 本時の評価

評価項目	評価の観点［ 判断基準 ］		努力を要する生徒への支援
	十分満足できる［A］	概ね満足できる［B］	
関心･意欲･態度	・積極的に問題に取り組む。 ・周りと積極的に話し合うことで理解を深める。	・積極的に問題に取り組む。 ・周りの考えをしっかりと聴き、理解しようと努める。	・基本事項の確認など巡回等を利用して適切にサポートする。
知識･理解	・2 倍角の公式を使える。 ・2 曲線で囲まれた部分の面積の求め方が分かり、実際に求められる。	・助言を受けて 2 倍角の公式を使える。 ・2 曲線で囲まれた部分の面積の求め方は分かっている。	・巡回等を利用して適切にサポートする。